

NPO
法人

ふれあいの家

おばちゃんち



140-0001品川区北品川2-28-19 品川宿交流館3階 TEL03-3471-8610 E-mail:fureai@obachanchi.org http://obachanchi.org/ 発行：2020.01

どの子ども笑顔でいられるために

～子どもも大人も育つまち～

子どもの権利条約国連採択30年、日本政府批准25年にちなんで

ふれあいの家-おばちゃんち 代表理事 幾島博子

10月18日の子育てメッセで企画した講演会の今年のタイトルは、「どの子ども笑顔でいられるために」。
では、「どの子」とは、誰のことなのでしょうか？

経済的に豊かな子ども 貧困の子ども
日本国籍の子ども 外国籍の子ども
女の子、男の子、どちらでもない子ども
発達特性や「遅れ」のある子ども ない子ども
親と暮らしている子ども
親以外の大人と暮らしている子ども
学校に行っている子ども 行っていない子ども
外遊びが好きな子ども 好きでない子ども

・・・「どの子ども」は、すべての子どものこと。

おばちゃんちではそんないろいろな子どもの顔が見えますが、その子ども誰もが笑顔でいられるように、預かる場や親子ひろば、冒険ひろば、イベントで、保護者や地域の仲間と一緒に、「子育て・子育てにやさしいまちづくり」をおこなってきているのです。

さて、2019年は子どもの権利条約国連採択30周年、日本政府批准25周年の年でした。「どの子ども笑顔でいられるまち」は、子どもが人として尊重される社会であり、権利条約が掲げる「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」を尊重するまちだと思います。おばちゃんちは、この権利を大切に全ての子どもが差別されず、人として尊重され、遊

び、学び、休むことができ、暴力で体や心が傷つけられることや性的に利用されないことがないように守られ、自分の考えが尊重され、自由に表現することができるように、今までもこれからも努めていきます。そして子どもだけではなく、子どもを育てているお父さんお母さん、その他の大人も、人として尊重されて暮らせるように、共に学び考え、サポートし相談相手になりたいと思います。

IT技術の進化、一層激しくなる経済競争の中で、大人は忙しく、ともすれば効率が最優先される時代になってしまいました。しかし、生まれたての赤ちゃんが大人になるまでには、どんな時代でも変わらない人としての育つ道筋があり、その時間をゆっくりたっぷり過ごし、子ども時代を思う存分楽しんでこそ、幸せな大人になっていけると思うのです。

おばちゃんちは願います
どの子ども笑顔でいられるために
子どもの遊びと笑顔が
あふれるまち、
大人の笑顔も
あふれるまち、
子どもも大人も
育つまちを。

**会員情報** (11月末日現在)

正会員	41名
支援会員	367名
賛助会員	7名
計	415名

ご寄付ありがとうございました

西端文治様 山田巴様 若菜もと子様 猪川美穂子様 千明郁子様 後藤せき子様 波多野真樹様にじっこコンサート実行委員会 匿名5名

年会費・ご寄付は

郵便振替 00120-3-583720 NPO法人ふれあいの家-おばちゃんち

第12回 つたえる・つながる・めくりあうー子どもといっしょに広がる世界...

品川子育てメッセ2019

顔に合わせて

繋がる日♪

10月18日(金)10:30~15:00

場所：まゆりあ心



▲7階入口看板は今年もOGが作成♪

2019年10月18日、第12回 品川子育てメッセ2019を開催しました。

天候が心配される中、約2000人の方々に来場いただき、様々な子育て情報や出会いの機会をお届けすることができました。

今年は特に新規の乳幼児ママで結成された実行委員会と 品川区、ふれあいの家ーおばちゃんちの三者共催で開催できた子育てメッセ。運営に関しては区との連携がより深まった年だったと思います。

会場利用に関しては7階のイベントホールでは木育ひろばと 芝生ひろばを団体に委託し、中央ひろばを大きく作ることで 子どもを遊ばせながらブースの様子をみることができたりステージを楽しんでもらうことができたと思います。

また6階の3部屋を今までにない形で試み 大会議室を「ぎゅっ!としながわ」(区役所の関連部署と消費者センター・子ども食堂ネットワーク) 中会議

▼7階ステージでは親子で楽しむ音楽など



室は ひといきつてお茶のできるスペースにしました。

出展団体は約60団体で、今年目指したものは「つながってみよう!話してみよう!」ということで、今日1日だけでなく、これからの日々の育児の励みや助けになればらとの思いでした。

今年は区の掲示板へのポスター掲載がスペースの関係でできなかったため、児童センターや保健センターの集まりでのPRに力を入れました。直に会って伝えられたことも良かったですし 実行委員の希望で ふたごちゃんのクラスを多く回らせてもらい、過去最高の5組のふたごちゃんたちが来場してくださり サポートしてくれる出展団体からのボランティアさんと周ることで とてもリラックスして楽しめたとの感想をいただきました。

ボランティア募集では、初めて企業からの纏まった人数での参加希望をいただき、ボランティア活動が初めての若い方たち40名程が参加くださいました。平日開催のためボランティア人数の確保に



▲ふたごちゃんのフォローも経験豊富なボランティアさんにお願ひしました



▲6階大会議室区役所関連のブースを集めました▲

例年苦心しておりますが、人数の確保のみならず、今の子育て環境を知ってもらうことができたことに意義があったかと思えます。

子育てメッセをきっかけに、地域の中で子育てを応援して下さる方たちと 子育て中の家族が繋がって行ける場になって行けたら良いなと 改めて感じられた一日となりました。

〔実行委員長 大川清香〕



▲7階イベントホール
(上)段ボールアートも楽しい芝生広場
(下)木のおもちゃの感触を楽しんでいた木育ひろば

▼初めてでも、楽しく会場をまわるように、工夫を凝らした企画の数々

こんな企画もあるよ!



【黄色いTシャツ&エプロン】

スタッフ・ボランティアは黄色いTシャツやエプロンを着用しています。手が足りないときは抱っこします！荷物もちます！お気軽にお声がけください。



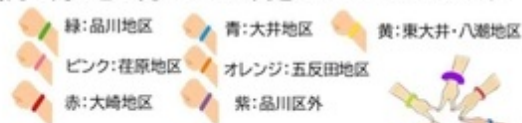
【メッセツアー】

一人でも大丈夫！初めてでも大丈夫！実行委員と一緒にぐるりとメッセを周りませんか？あなたにぴったりの人や団体と出えるかも！7階受付横の「メッセコンシェルジュ」へお越しください。
★10:50-11:10 ★11:20-11:40 ★13:30-13:50



【地域別のリストバンドでご近所さんを探そう!】

会場内で同じ色を見つけてお友達になってくださいね♪



【みんなで作ろうお出かけマップ】

品川区のお出かけマップを用意しています。お店や公園、イベントなどみなさんのオススメ情報をぜひ教えてください！



【アンケートに答えて景品をもらおう!】

11:30頃～受付でアンケートを回収しています。会場を周り終えたらアンケートに答えて景品をもらおう！（詳しくは裏表紙をCHECK!）

品川子育てメッセ2019 児童虐待防止推進 特別講演会

どの子ども笑顔で いられるために

～子どもも大人も育つまち～

昨年引き続きウーヴ、品川子ども劇場、しながわチャイルドライン、ふれあいの家-おばちゃんちの4つのNPO団体で児童虐待防止推進特別講演会「どの子ども笑顔でいられるために～子どもも大人も育つまち」を企画運営しました。今年は品川区の児童センターや学童保育、すまいるスクールに長らく従事されていた下浦忠治さんを講師にお招きし、ご自身の著書名を講演タイトルにお話いただきました。また養育家庭の体験談からテーマに迫ることとし、品川で養育家庭をされて4年目になる前野涼子さんにも登壇していただきました。



講師：下浦忠治氏

下浦さんからは、児童虐待の背景にある格差や孤立が親を追い詰めていること、我が子への過度な期待から「教育虐待」に苦しんでいる子どもが少なくないことなど話されました。一方、前野さんからはどんな思いで養育家庭をやると思ったのか？などの体験談を話されました。お二人の多面的なお話から、児童虐待から子どもも大人も守り（＝大人を加害者にしない）、児童虐待が起きないまちづくりのために、参加者一人一人が毎日の生活の中で心がけられることに気付ける講演会となりました。

今年は品川区との協働も進み、様々なバックアップをいただきました。その中でも、品川区職員や、民生委員等を委嘱されている区民の方々へ周知していただいたことが大きな力となり、昨年以上に幅広い層からの参加者（約120名）を迎えることができました。
[IKU]



青物横丁「品川児童学園」跡に、区立障害児者総合支援施設が、10月にオープンしました！



令和元年10月1日、「品川区立障害児者総合支援施設」（地上6階/地下1階/延床面積約6,870平米）がオープンしました。



この施設は、障害児者を総合的に支援する多機能型施設です。地下1階と地上1階はオープンスペースとなっており、地域が交流のために活動できる多目的室も整備され、カフェ「みんなのテーブル」もあります。

品川児童学園は、平成29年から八潮に移転して仮運営していましたが、発達相談や療育をする上での不便さがありました。当初の予定から半年遅れではありますが、発達の心配や、障害のある方にとって、地域にとっても、待ちに待った開所となります。

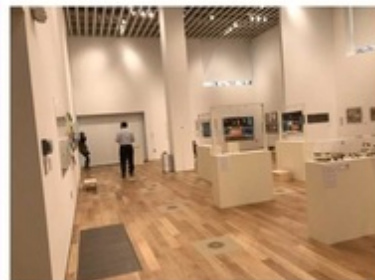
この施設は、品川区の委託を受けて、4つの法人～愛成会、ゆうゆう、グロー（GLOW）の3つの社会福祉法人と、一般社団法人日本精神科看護協会～で構成される共同事業体「FreeUnity（フリーユニティ）」が運営しています。

ギャラリーでは障害のある人による創作「アール・ブリュット」の展覧会等が開催され、カフェ「みんなのテーブル」では喫茶や軽食の提供、食の勉強会も予定されています。多目的室

は、映画上映や音楽セッションが行われ、障害児者団体以外にも広く一般に貸し出ししています。



～「共に食べよう（食）」「自由に表現しよう（文化）」「心から安らごう（医療）」の3つをテーマに、カフェラウンジの運営や、展示室やホールでのアートイベント、セミナーの開催を通じて、地域の方々が気軽に交流できる拠点づくりを目指しています。「支援する/される」といった従来の「福祉」のイメージを超え、障害のある人たちと共に創り上げる「誰もが訪れたい交流の場」を目指しています。（webページより抜粋）[おが]



の場」を目指しています。（webページより抜粋）[おが]



品川区立障害児者総合支援施設

（施設愛称＝～12/20公募中）

〒140-0004

品川区南品川3-7-7

電話：03-5460-1270

FAX：03-3471-8519

☆京浜急行餃洲駅、青物横丁駅から徒歩10分。すぐ近くに餃洲運動公園があります



品川児童学園（児童発達支援センター）は、子どもの発達に関するさまざまな問題について、心理相談員、言語療法士、理学療法士、医師などが専門の立場から相談に応じています。また、個別指導やグループ指導など、子どもの状態に応じた療育を行っています。（運営＝社会福祉法人ゆうゆう）><http://yu-yu.or.jp/service/品川区立児童学園（児童発達支援センター）>

NPO法人パルレに南大井活動拠点ができました!

よかりんく

発達障害 青年期 余暇支援事業

NPO法人パルレは城南地区を中心に、発達障害を持つお子さんや保護者の方の支援をおこなってまいりました。

▼南大井活動拠点室の様子



この度ご縁があって、立会川駅徒歩3分の場所にお部屋をお借りすることができました。こちらを拠点に、近隣の文化センターや集会所も利用しながら、都内在住の発達障害を持つ青年（おおむね18歳から35歳くらい）を対象に余暇を通じた居場所支援を行ってまいります。

現在のところ、ボードゲームクラブ、将棋クラブ、鉄道研究会、Switchクラブなどを予定しており、参加者の方のご希望により、活動の種類を増やしていきます。ボランティア等に関わっていただける方も大歓迎です。趣味でつながる・趣味を深める。無理なく楽しくゆるやかに。よかりんくは、あなたの「楽しい時間」を応援します！

利用の対象、利用方法についてはNPO法人パルレまでお願いいたします。

080-7491-7081

※完全予約制です。ご利用にあたり、心理士の面談を1回受けていただきます

[熊谷恵美 NPO法人パルレ]



▲ゆるやかに趣味でつながる活動です

2019年度 おばちゃんち子育てサポーター養成講座公開講座

今日から、しつけをやめませんか?

～こどものきもち、おとなのきもち～

子育てサポーター養成講座はおばちゃんちが毎年開催している全10回の連続講座です。

9月19日、中小企業センターで公開講座を開催しました。講師はテレビ出演や執筆でもご活躍の「保育施設 りんごの木 こどもクラブ」代表の柴田愛子先生。

ちょっとドキッとさせるタイトルですね。

定員160名を超える申込みがあり関心の高さが伺えます。派遣保育えくぼによる別室保育もすぐに定員一杯となりました。

当日は、りんごの木での体験談やパワフルな愛子節に笑いあり時には涙もありのあっという間の2時間となりました。受講後には「迷惑をかけても許される人間関係が大切。これからそういった関係性を築いていきたい」「子どもと一緒に楽しみたい!子どもを面白がりたい!」「もう一度子育てしてみたい」といった感想がありました。

おばちゃんちも子育てに頑張っているママパパ達の近くの温かい関係のひとつになれるといいなと再認識した講座となりました。

[あゆ]



▲会場は涙と笑いがいっぱい!

あずかり
な場

サポーター派遣保育

えくぼ

今年も子育てサポーター養成講座では23名が共

に学び、うち5名が【おばちゃんデビュー】しました。今後ともよろしくお願ひします。

おばちゃんたちは、新人歓迎会や西品川のトット文化館へ見学を兼ねた遠足、おかえりなさい会(えくぼの利用親子さんたちとの交流会)にも参加。とても賑わいました。

▼えくぼ おかえりなさい会

また、毎月11日にはイオン品川シーサイド店のイエローレシートキャンペーンに参加し



▲トット文化館にて

ています。店頭で見かけたら、お気軽に声をかけてくださいね!

今日からしつけをやめてみた

子どもにしつけは不要。いい子に育てたいなら、親はしつけ呪縛から解放されよう。(出版社webより)

柴田愛子/あらいびろよ著
主婦の友社刊 192ページ
※電子書籍あり



にじっこコンサートへ ようこそ!

毎年大盛況のにじっこコンサート。その主催は企業や法人ではなく、[おばちゃん]たち(おじちゃんもいます)です!きゅりあんの大ホールをもほぼ満席にするその力は、いったいどこから来るのでしょうか?第1回からずっと企画・運営をしているにじっこコンサート実行委員会・委員長の岩崎みつ子さん(いわちゃん)にきいてみました! [聞き手・編集委員 ゆきねー]



編集委員(以下・編):こんにちは!今回は、毎回大盛況のにじっこコンサートって、どういう人たちがやってるんですか?っていうみなさんの疑問にお答えするとともに、実行委員会の想いみたいなものもお伺いしたいって思ってインタビューをお願いしました。いわちゃんは、【品川宿おばちゃんち】の開設からずっと活動に関わってくださっていますね。おばちゃんちが2002年設立で、品川宿の開設は2006年ですから、開設準備から考えるともう13年以上のお付き合いになります。(※現在は副代表理事)

いわちゃん(以下・いわ):以前は品川区の職員(保育士)として働いていました。早期退職で保育からは一切足を洗っての〜んびりしていたころ、保育士時代の先輩からお声がかかり、みこちゃん(前代表理事・故人)と出会いました。「おもしろい人だな!」って感じて、お手伝いしたのがはじまりです。

編:にじっこコンサートの実行委員会のみなさんは、その保育士時代のお仕事仲間が中心と伺ってますが、何人ぐらいで活動されていますか。

いわ:15人くらいですかね…年齢もキャリアもいろいろです。当日のお手伝いなら喜んで!という友だちの友だちもいれると、もっと大所帯になります。はじめの頃は大きなイベントを自分たちで主催したこと

もなかったもので、なにをどうしたらいいのか…右も左もわからず…でも、やりたい気持ちはずっと持っていて、お願いしたい出演者は中

川ひろたかさん、というも心の中では決まっています。なぜかやる気だけはマンマンで!(笑)子どもたちに本物のステージに触れてほしい!体験させてあげたい!その一心でした。

編:第1回は2011年の11月でしたね!

いわ:そうです。3月に東日本大震災がおこって、なんとなく世間全体が不安感に包まれていました。そして8月ごろ、みこちゃんに「わたしたち、こういうことがしたいの。でもどうしたらいいかわからない」と相談を持ち掛けたんです。そうしたら、場所の手配から出演者の日程やら品川区への後援申請やら、いろんなことがあれよあれよと決まっていって、11月13日(日)に荏原文化センター大ホールでの開催にこぎつけることが出来ました。広報期間も短かったのに、当日は超満席でキャンセル待ちをお断りしなくてはならない場面もあり、背中を押してくれたみこちゃんには今も感謝しています。

編:「偶然【そこ】しかあいていない!」みたいなミラクルスケジュールで、あっという間に決まった感じでしたね!それから8年、2019年6月30日のたなばたコンサートで7回目となったわけですが、始めることも大変だけれど、続けるということはまた違ったご苦労があると思います。関わる人みんなが、楽しくやりがいをもって続けられる理由は、どういうところにあるとお考えですか?



▲みんなの笑顔がいっぱい





▼第5回 きゅりあん



いわ:おかげさまで、最初のコンサートの反応がすごく良かったんです。その頃はチケットもほぼ手売りで、実行

委員がそれぞれ対面で1枚1枚販売していたし、当日、子どもたちのよろこぶ姿がダイレクトに伝わってきて、私も含めてみんなそれまで経験したことのない達成感というか充足感を得たんですね！それで、味をしめた(笑)というか、「またやろう！」って。

編:味をしめた!!(笑)

いわ:ちょっとした小さな思いつきを「いいね！」って言うってくれる仲間が身近にいるというのは、楽しいことです。長年一緒に活動してきた信頼感というか安心感は、何物にも代えがたい宝だと思います。来場者も含めたみんなのちからで、にじっこコンサートは出来ています。毎回おばちゃんちのサポートにも感謝です！

編:(※おばちゃんちの事務所でも、電話でのお問い合わせやチケットの予約のお手伝いをしています) 毎年の反省点や来場者の声を、すぐに検討して次回に活かせるのは、手作りイベントならではの良さかなって思います。来場者の顔が見えて、その場で声が聴けるというのは励みになりますね！

いわ:次への大きな原動力になります。出演者さんにはそれぞれの固定ファンの方もいらして、そういった方は遠方からでも必ず毎回のように来てくださいます。しかし、そうではない一般の乳幼児親子さんの中で「はじめて来ました」「いままで知りませんでした」という声も意外に多いんです。コンサートの対象は2歳児～幼児さんくらいかなと思いますが、これからも新しい親子さんに届けられれば(と、つい張り

切っちゃう...)

編:いわちゃんは、つねにやる気マンマン!?というわけですね!? (笑) 差し支えない範囲で、今後の予定を教えてください。

いわ:とりあえず1回1回を大切に丁寧にやろう!ということになっていて、次回は2020年11月23日(月・祝)きゅりあんの大ホールで開催します。出演者は、新澤としひこさん、ケロボンズ、大友剛さんの予定です。夏頃から広報・チケット販売開始になると思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします!!

編:それは楽しみです!! またおばちゃんちもお手伝いさせていただくので、よろしくお願ひします。にじっこコンサートファンみなさま、おばちゃんちのwebページをチェックしてくださいね!

▼第3回 スクエア荏原



にじっこコンサート実行委員会について

実行委員は子ども大好き・歌が大好き・絵本が大好きな品川区立保育園の職員とOBです。子どもたち・お父さんお母さん・保育園・幼稚園の先生方みなさんが生の音楽にふれ、楽しい時間を過ごし幸せな気持ちになって欲しいという想いで、手づくりのコンサートを企画運営しています。第1回から収益金は東日本大震災の支援金として送らせていただいています。



おばちゃんちかつどうよてい



おばちゃんちからののお知らせは、twitterやfacebookでもチェック！ <http://obachanchi.org>

ふれあい
た場

- 1.開催日：毎週月曜日
(祝日は休みます)
- 2.時間：11時から15時
- 3.参加費：1家族100円
親子でお出かけください！

みこちゃんち

会場：品川宿おばちゃんち
(品川区北品川2-19-6)

しょうちゃんち

会場：昭和通りおばちゃんち
(品川区西中延2-18-1)

しながわ子ども 冒険ひろば

- 1.開催日：月火水土日
(木・金休、祝日は開園します)
- 2.時間：10時半から17時半
- 3.会場：しながわ区民公園・
しながわ子ども冒険ひろば
(品川区勝島3-2-2)
- 4.参加費：無料

乳幼児親子ひろば そとぼ～よ！

毎週火曜日 10時半から14時
子どもたちに思いっきり外あそびを
楽しんでほしい！0歳からの初め
の外あそびをサポートします！

北浜子ども 冒険ひろば

- 1.開催日：月火水木金土
(日・祝休)
- 2.時間：14時から18時
※第1・3水曜日は11時開園
- 3.会場：北浜公園・
北浜子ども冒険ひろば
(品川区北品川2-28)
- 4.参加費：無料

お外であそぼう！

第1・3水曜日 11時から14時
よちよち、とことこ。お外で遊ぶ。お
となも一緒に、お外で遊ぶ。月に2
回の「お外であそぼう！」おしゃべ
り、持ちよりランチ、日向ぼっこ！
北浜でお昼じかんを過ごしませんか？

ほっと・サロン@八潮 にじっこ

- 1.開催日：祝日を除く毎週木曜日
- 2.時間：13時半から15時半
- 3.会場：こみゅにていぷらざ八潮1F託
児室 (品川区八潮
5-9-11)
- 4.参加費：1家族
100円 (初回無料)



お部屋でも
庭でも遊べます

品川宿 忍者修業の旅

- 1.開催日：春・秋
 - 2.時間：13時から15時半
 - 3.会場：北品川商店街周辺
 - 4.参加費：無料
- ※2020年度の開催日は、webをご覧ください

あずかり
た場

えくぼ

サポーター派遣保育 自主サークルや団体が講座や講
演会などを行っている間のグル
ープ保育に、おばちゃんちの認定
保育サポーターを派遣します。
活動の主旨などによりご利用条件が異なります。詳しくはお
問い合わせ下さい

「品川宿おばちゃんち」

ほっぺ

tel.03-5463-6458
品川区北品川2-19-6

「昭和通りおばちゃんち」

わっこ

tel.03-5749-3212
品川区西中延2-18-1

月曜から土曜までの、9時から17時まで(土曜は予約状況
で変更することがあります)、おばちゃんち年会費2500円
で両方の施設をご利用いただけます。理由はいりません。
4時間までの基本保育料は品川区在住在勤の方は1時間500
円、4時間を超える延長保育は1時間600円になります
* * * 区外の方はご利用条件が異なります。詳しくはそれ
ぞれ上記電話番号へお問い合わせ下さい



「学校に行きたくないな」
という我が子をどう受け
止めますか？似た立場の
保護者同士でおしゃべり
をすれば、気持ちが軽く
なったり、何か糸口が見
つかるかもしれません
ね！おいしい飲み物を用
意してお待ちしています

- 1.開催日：第2火曜日 2.時間：10時～12時
- 3.会場：子ども若者応援フリースペース
(品川区中延2-2-12)
- 4.参加費：無料

内容：お茶を飲みながらフリートーク、ワークショップ等
対象：登校しぶりや不登校その心配がある小学生保護者
定員：10名程度(先着)

申込：初めての参加の前にメールかFAXで連絡ください
電話：03-6421-5471

FAX：03-6421-5472

運営：子ども若者応援ネットワーク

メールを送るリンクがひらきます→

